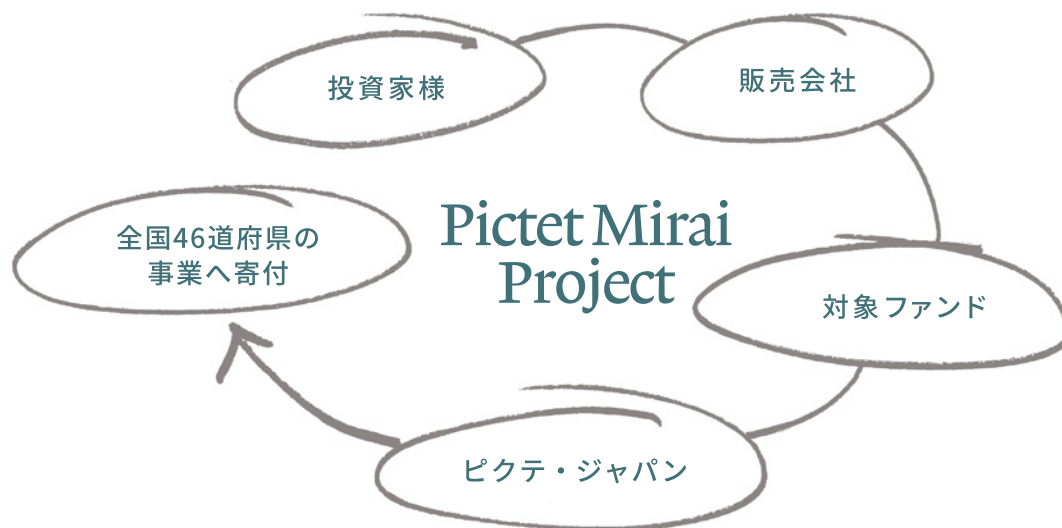


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県[※]の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2023年度
寄付先事業例
京都府



「子育て環境日本一・京都」の実現に向けた 取組の推進に関する事業

「子育てしやすい社会」は「誰にとっても暮らしやすい社会」との認識のもと、出会い・結婚から、妊娠・出産・保育・教育・就労まで切れ目のない支援を行う「子育て環境日本一」をキーワードに多様な主体と協働しながら、その実現を目指す事業。

寄付先事業例のイメージ



子供将棋大会の様子(福知山市)



プレイフルパークの様子(木津川市)



チャレンジャーポスター(宇治田原町)

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組を継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、こちらをご覧ください。

